

<p>園木保育園 29年度 12月指導計画(5歳児) ぶどう組</p>	<p>子どもの様子</p> <p>おたのしみ会に向けて劇あそび、ピアノカ、ボディパーカッション、うたなどに意欲的に取り組んでいる。劇あそびの衣装作りを自分たちでデザインから考え作り上げたことに誇りと自信を持ちおたのしみ会に向けての期待感をもって過ごしている。</p>	<p>ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戸外で全身を使ったあそびを楽しみ、友だちとあそびを広げていくおもしろさを味わう。</li> <li>・戸外あそびを通して、冬の訪れに気づく。</li> <li>・一年の移り変わりに対する生活の変化に興味・関心をもつ。</li> </ul>	<p>行事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おたのしみ会・冬のパーティー</li> <li>・ウインターバイキング</li> <li>・誕生会・身体測定・避難訓練</li> <li>・英語・スイミング</li> </ul>	<p>自己評価</p> <p>おたのしみ会を通じて達成感や満足感を味わうことにより生活が意欲的になったり子ども同士のかかわりが深まった。できるだけ子ども主体の生活を見守るように心掛けた。</p>
-------------------------------------	---	--	---	---

内容		環境構成	保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り
<p>生命・情緒 健康・人間関係 養護・教育 環境・言語・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬の生活の仕方を知る。</li> <li>・戸外活動の後は手洗い・うがいをていねいにする。</li> <li>・気温や体調に合わせて衣服の調節をする。</li> <li>・友だちとのつながりが深まる中で、一人一人が自分の持ち味を十分に発揮し、自信を持って活動できるように環境を整えていくようにする。</li> <li>・友だちと誘い合い、戸外で十分に体を動かしてあそぶ。</li> <li>・自分達なりのルールを考え、守りながらあそびを楽しむ。</li> <li>・自分の思いを友だちにわかるように精いっぱい言葉で伝えようとする。</li> <li>・相手の思いや考えを真剣に聞く。</li> <li>・あそびに必要な物を協力して作る。</li> <li>・風の冷たさ、木々や飼育物のようすなど、身近な自然の変化に興味を持ち、気づいたことを友だちと伝え合う。</li> <li>・クリスマス・大晦日・お正月などの行事の意味を知る。また、行事を通して一年の終わりと始まりを意識する。</li> <li>・一年を振り返りながら、新年への期待をもつ。</li> <li>・あそびや生活の中で文字や数字、図形などに親しみ、あそびに取り入れようとする。</li> <li>・物語に親しみを持ち、イメージを膨らませたり表現したりする楽しさを味わう。</li> <li>・曲のリズムに合わせて友だちと踊ったり、演奏したりすることを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室温、湿度、換気に留意し快適に過ごせるようにする。</li> <li>・脱ぎ着のしやすい衣服を持ってくるように子どもに伝えたり、家庭にもお願いしていく。</li> <li>・好きなあそびを十分に楽しめる時間と環境を整えていく。</li> <li>・戸外で体を動かすあそびを提供していく。</li> <li>・広いスペースで思い切り動いて楽しめるようにする。</li> <li>・自分の思いや考えを伝える場、相手の思いや考えを聞く場を生活の中で作っていく。</li> <li>・身近な自然に触れられる場所に積極的に出かけるようにする。</li> <li>・絵本や紙芝居を用意して伝統行事について知り、興味や関心をもてるようにする。また、年末年始の挨拶をする。</li> <li>・カレンダーや季節の製作を通して文字、数字、図形などに親しむ。</li> <li>・手作り衣裳や道具を使って役になりきり自分を発揮しながら楽しめるようにする。発表後も繰り返し楽しめる環境を整え、友だちとのやり取りの中で表現する喜びが感じられるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天気のよい日はできるだけ戸外に出て、寒い中でも体を動かすことの気持ちよさを感じられるようにする。</li> <li>・寒さで体がこわばっていることからケガが起こりやすい。保育士は十分に注意して見守る。</li> <li>・手洗い、うがいや鼻水をこまめに拭くことを自らおこなえるように、その大切さを話し、声を掛けていく。</li> <li>・衣類の調節は保育士が声を掛け、自分で判断ができるようにしていく。</li> <li>・協力してあそびを進めている時、頑張りが見られた時、子ども同士が気づいたことや感じたことを伝えてくれた時などのさまざまな場面をキャッチしてクラスの仲間のようにすを皆に伝え、喜び合える機会をつくっていく。</li> <li>・おにごっこやドッジボールなどで、体を十分に動かし、ルールやあそび方を話し合って進めていけるように見守る。ルールを守る大切さ、よいこと悪いことについて考えながら、自分で判断できるようにしていく。</li> <li>・吐く息が白くなったり、風の冷たさを感じたりするなど冬の自然の変化を体験してみる。</li> <li>・年末年始の行事や風習の話をしたりして、社会事象への興味につなげていく。</li> <li>・劇あそびやピアノカ、ボディパーカッションなどを皆の前で披露し自信につなげていけるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天気のよい日は戸外活動や散歩に出かけた。寒い日でも体を動かすと温かくなることを実感できていた。また、上着を着て出かけあつくなったら脱ぐことを伝えることにより自分で判断して衣服の調節を行えるようになってきている。</li> <li>・寒くなり鼻水が出ている子どもが増えている。出ていてもそのままにしている子どもが多いため拭いたりかんだりすることを伝え気持ちよく過ごせるようにしていく。</li> <li>・友だちの姿に気づいて手伝ってあげている姿、友だちのために何かをしてあげている姿をとらえて認めたり、皆に伝えることにより、他の友だちを意識しつながりが深まっている。</li> <li>・おたのしみ会で自分たちが取り組んできたものを緊張しながらもしっかり披露したことで自信をつけ、仲間意識が強くなり、子どもたち自身で生活を進めたりトラブルを解決しようとする姿が多く見られるようになってきた。</li> </ul>
	<p>食育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスバイキングや冬のパーティーなどの特別なメニューを喜びながら異年齢児との交流を深め、楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異年齢児との交流が出来るような会場設定にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別なメニューに期待をもち喜んで参加し、小さいお友だちのお手本としてかわりが持てるように働きかける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別なメニューに期待をもち喜んで参加し、小さいお友だちのお手本としてかわりが持てるように働きかける。</li> </ul>

<p>地域とのかかわり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・散歩時の挨拶</li> <li>・快風苑にリースを届ける</li> </ul>	<p>家庭との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冬の感染症の予防や対応の大切さ・情報を知らせ、子どもの健康管理を協力して行えるようにする。</li> <li>・おたのしみ会を通し子どもの成長を喜び合えるようにしていく。</li> </ul>
<p>時間外保育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室温や換気に注意しながら、暖かくゆったりと過ごせる場を作る。</li> </ul>	